

2026年度事業計画

2026 年度事業計画は、下記を重点項目とする。

1. 「理想の家」の実現にむけて

- ① 患者とその家族のニーズを把握し、ケアの充実を図ること
- ② 設計士等の専門家、デベロッパー企業、パートナーなどとの関係構築・連携
- ③ 新ハウス設立後運営費に向けてのファンドレイズ
- ④ 新規ハウススタッフの育成の検討

2. 啓発・研修事業

- ①活動啓発のためのワークショップ等の開催
- ②看護福祉大学生、院生の実習受け入れ
- ③学会等でのファミリーハウス活動の周知
- ④安全衛生・運営マニュアルを用いた内部研修

その他、各事業においては下記の通り。

1. ハウス運営事業

- ①ステークホルダーとの連携強化
 - ・利用者を介しての医療者、地元の団体、在宅医療チームとの連携を強化する
 - ・ハウス数増加に向けての関係者との連携強化
- ②安全衛生への取り組み
 - ・感染予防をはじめとする、利用者とハウスを守る取り組み
- ③スタッフ研修
 - ・事例検討会の開催
 - ・安全衛生・運営マニュアルを用いた研修
- ④ボランティア活動の推進
 - ・登録ボランティアとの協働の強化
 - ・企業ボランティアの推進
 - ・地域住民のボランティア参加促進

2. 相談事業

- ①病院、在宅医療との連携強化
- ②自立支援事業に向けての検討